２０２４年５月９日　・　第４１号　・　国労千葉地本・運輸区統合分会内蘇我運輸区班・発行編集責任者：鈴木冨士夫 B

本音で語り合える
仲間と共に！！

国労千葉地本運輸区統合分会
SOGA班新聞

是酉酉胡さん、お疲れさまでした！

5月7日、最終乗務無事終了で～す！

いっぱい働いたぜ いっぱい休むぜ！

来月6月末日の定年退職を前に、当区班の醍醐栄さん（車掌）が、7日（月）に最終乗務を無事終了しました。

当日は113行路の明けで、（便）1035Yが蘇我駅3番線に到着すると、出迎えの仲間たちから労いの言葉を受け、ほっとした表情でホームに降りました。

約46年間の長い鉄道人生は、千葉駅からスタートし、千葉車掌区列車掛、同車掌から京葉運輸区、津田沼車掌区、そして最後の職場となった蘇我運輸区と渡り歩き、責任ある業務で、鉄道業務を支え続けました。また明るいコミュニケーション力で、常に職場の中心で皆をまとめていたようにも思います。

退職日まで長い休暇となりますが、奥さまと銚子にぶらり旅を楽しむ計画もあるようです。

是非、リフレッシュして第二の人生も楽しんでいただけたらと思います。

組合運動も大活躍！

醍醐さんは、旧蘇我運輸区分会時代には、長らく副分会長を担っていただき分会運動の中心となり活躍されてきました。

数年前に組織人員が10名以下となり、そこから更に一人減り二人減り、一抹以上の寂しさをここ数年、誰もが感じてきたところであります。が、40数年間の鉄道人生での様々な思い出と経験を胸に秘め、第二の人生でも思い切り花を咲かせましょう！

かめやで労いの会

場所をかめやに移し、若い社員や奥さまも交えて、労いの会を開催しました。醍醐さんからは「今日この日を無事に迎えられたのも、多くの人に支えられてのものです。ありがとうございました」と、あいさつがありました。

仲間たちからは更に「来月末までは、社員なんだから、何もやらかすんじゃねぇぞ」との暖かい声援も・・・。明日から急に静かになりそう（笑）

竜崎分会長とは列車掛同期

ホッとひと息の図

☆　醍醐さん、長い間ありがとうございました。お疲れさまでした。ゆっくり休んでね～。